

催すべきと考えるが所見を。

答 施設改修が行われてしているこの時期は、これまで首都圏で

が出場する大会を招致する、またとない機会である。各競技団体や関係者と連携を密に図りながら、全日本選手権大会などの招致・開催に向けて、しっかりと取り組んでいく。

問 自治会・町内会では役員の
担い手不足を訴える切実な
声を聞く。理由の一つは、行政から
役員手当への支援がなく、多くの職
務をほぼボランティアの形で担つて
いる実情にあるのではないか。都市
の成長も大切だが、市長には足元の
地域コミュニティづくりにもしっかりと
取り組むべきである。所見を。

ケットを持たない市民も利用できるファーノゾーンの設置などの検討を行っている。オールブラックスの事前キャンプ招致に向けては、青年会議所や商工会議所などと連携し、今後も積極的に取り組む。

部の授業が一緒に行われて、異年齢 校生徒専用の中学校が併設され、 か。京都市では、夜間中学校と不登 校問題として本市を 問	学び直しの場として本市を 定都市の動向などを注視しながら 情報収集を行っていく。
--	--

期に運動場整備に着手していく。 児童の成長を守るため 西高宮小学校運動場の整備を	問 西高宮小学校の運動場の工 積は、文部科学省の基準にこ きく及ばない上、来年度はさらにも 童数が増加し、ますます窮屈にな ることが想定される。体を動かすこと による児童の体の成長や、健康の維 持増進、友人達との交友関係の構築 などを守る必要があると考えるが
	維新

制度開始より初から、本市の
クールカウントセラーの選考
研修は県臨床心理士会に一任し
きた。今後公認心理師の新設に
い資格要件などの方針を改める
合には、学校現場に混乱をきた
ことのないよう関係方面から丁
に意見集約・情報交換を行い、議
を進めてほしいが。

- 福岡市グローバル創業・雇用創出特区新規提案の「賃金支払に関する規制改革」について
- 生活保護における医療扶助費適正化について
- 教員不足の問題について
- ダイバーシティにおける性的イノリティへの支援について
- 増加する在住外国人への対応について

※ダイバーシティ
多様な人材を積極的に活用しようという考え方。

答 決算に関する書類のうち、決算や監査委員の審査意見等の関係書類は9月定例会に提出している。決算特別委員会に送付している「決算の大綱説明資料」の作成については議会の日程に沿って適切に対応していく。

公共団体に義務付けています。本市の義務教育未修了者は何人いるのか、積極的にニーズ調査を行い、公立中間中学を設置すべきではないか。

示すとともに、今後どのような手続きで整備を進めていくのか所見を。

答 福岡市子ども総合計画において設置目標を定め、平成27年度から施設の規模や設置場所等について検討を進めてきた。今回、子ども相談センター内に空きスペース生じた」とから「」に設置する方向で検討を進めています。

康被害、禁煙サポート等の啓発を行つてゐるが、今後、国や他都主導向も注視しながら、効果的な法を検討していく。

の閉会中審査としているが、決算審議は、翌年度の予算にどう反映するかという視点も必要であり、可能な限り日程を前倒しすべきである。多くの政令指定都市や福岡県はの田定例会中に決算の採決まで行つようだが、本市も仮に日程を前倒しきる。

情報の提供や地域の実情に応じた訓練の実施などに取り組む。

西高宮小学校運動場の整備手順は
公

ども総合相談センターに持たせ、理的な困難などを抱えた子どもたちが適切なケアを受け、社会的に応できる力を回復させる」とは、の実現や社会の中で自立する意でも非常に重要と考えるが、検討况はどうなっているのか。

いて喫煙防止をうたつてはいるが
発だけで施策として特段の配慮
なされてはいけない。被害防止策を講
るべきだと思うが所見を。

答 催すべきと考えるが所見を。施設改修が行われているこの時期は、これまで首都圏で開催してきたトップレベルの選手が出席する大会を招致する、またとない機会である。各競技団体や関係者と連携を密に図りながら、全日本選手権大会などの招致・開催に向けて、しっかりと取り組んでいく。

問 決算の審査時期を前倒しした場合に行政側は対応可能か

答 本市の決算特別委員会は、の月定例会と12月定例会の間の閉会中審査としているが、決算審議は、翌年度の予算にどう反映するかという視点も必要であり、可能な限り日程を前倒しすべきである。多くの政令指定都市や福岡県はの月定例会中に決算の採決まで行うようだが、本市も仮に日程を前倒しそうした場合、行政側は対応可能か。

問 決算に関する書類のうち、決算や監査委員の審査意見書等の関係書類はの月定例会に提出している。決算特別委員会に送付している「決算の大綱説明資料」の作成については議会の日程に沿つて適切に対応していく。

問 自治会・町内会役員の扱い手不足への支援を

答 自治会・町内会では役員の扱い手不足を訴える切実な声を聞く。理由の一つは、行政から役員手当への支援がなく、多くの職務をほぼボランティアの形で担つている実情にあるのではないか。都市の成長も大切だが、市長には足元の地域コミュニティづくりにもしつかりと目を向けてほしい。所見を。

問 手づくりには地域の負担軽

レベルファイブスタジアムで行われた
ニュージーランド・オーストラリア代表との親善試合

減が大変重要と考えており、地域に対する行政から一方的な依頼が行われることがないよう引き続き全般的に取り組む。また、地域の人才発掘に資する支援などにより、担い手づくりを推進する。

キヤンブ招致を含めたラグビー・ワールドカップの開催準備を自問

平成31年に本市で開催されるラグビーワールドカップ

を成功に導くためには、ハード・ソフト両面からの準備が必要だが、準備

が大変重要なと考えており、地域に対する行政から一方的な依頼が行

われるこがないよう引き続き全般的に取り組む。また、地域の人才

発掘に資する支援などにより、担い手づくりを推進する。

レベルファイブスタジアムで行われた
ニュージーランド・オーストラリア代表との親善試合

涉状況はどのようになっているか、大会を最大に盛り上げるために、ニゴージーランドのオールブラックスのキヤンブ誘致に向けて、熱く取り組んでほしいが所見を。

会場となるレベルファイブスタジアムの改修に加え、チケットを持たない市民も利用できるファンゾーンの設置などの検討を行っている。オールブラックスの事前キヤンブ招致に向けては、青年会議所や商工会議所などと連携し、今後も積極的に取り組む。

答

ケットを持たない市民も利用できるファンゾーンの設置などの検討を行っている。オールブラックスの事前キヤンブ招致に向けては、青年会議所や商工会議所などと連携し、今後も積極的に取り組む。

九州北部豪雨災害を教訓とした災害に強いまちづくりを
問

近年は地震だけでなく想定外の豪雨による被害が増加

無所属 関

している。自らの身を守れるから、そ共助につながるものであり、その意識付けに本市として積極的に取り組むべきではないか。今回の九州北部豪雨災害を教訓とし、災害に強いまちづくりにどう取り組むのか。

答 平常時から市民の防災意識を高めることで、地域の災害対応力を高め、いくつも大変重要な対策を推進していく。引き続き、河川改修や下水道整備による浸水対策とともに、市民が自主的に避難行動を取れるよう迅速的確な情報の提供や、地域の実情に応じた訓練の実施などに取り組む。

問 教育機会確保法の趣旨を踏まえ公立夜間中学の設置を

答 昨年12月に成立した教育機会確保法の基本指針では、夜間その他特別な時間に授業を行う学校での就学機会の提供を地元公共団体に義務付けています。本市の義務教育未修了者は何人いるのか、積極的にニーズ調査を行い、公立中学校を設置すべきではないか。

問 平成22年の国勢調査における市内の義務教育未修了者は1842人である。夜間中学については、さまざまな人がいる中で実態を踏まえた対応として設置が最適であるのかなどの課題があるため、引き続き国や県、他の政令市一定都市の動向などを注視しながら、情報収集を行っていく。

問 不登校生徒専用の中学校を併設した夜間中学校の設置を

答 学び直しの場として本市をか。京都市では、夜間中学校が必要ではないか。生徒専用の中学校が併設され、部の授業が一緒に行われて、異年齢

の交流によりお互いに刺激し合っている。併設する」ことが子どもの成長に役立つと考えるが、このように中学校設置について所見を。

答 夜間中学の設置は、国や県他の政令指定都市の動向などを注視しながら、情報収集を行っていく。不登校児童生徒の支援においては、スクールカウンセラー等配置や適応指導教室において、一人の状況に応じたきめ細やかな対応を行うことが重要だと考える。

過大規模校の中でも狭い西高宮小学校運動場の整備手順は明確

問 西高宮小学校の運動場は、立小学校の児童数上位3位の中で一番狭く、児童1人当たりの面積も過大規模校の中で最も狭い。教育委員会は、隣接する社宅用地を所有する民間企業と協議を継続しているが、その活用に向けた方針を示すとともに、今後どのような手順で整備を進めていくのか所見を。

答 西高宮小学校については、隣接する社宅用地を所有する民間企業の協力を得て、社宅用地を運動場用地として賃貸借する方針で概ね合意に至っている。現在、賃貸借の詳細な内容について相手方と最終調整を行つており、できるだけ早期に運動場整備に着手していく。

児童の成長を守るために西高宮小学校運動場の整備を維新

問 西高宮小学校の運動場の面積は、文部科学省の基準に大きく及ばない上、来年度はさらに児童数が増加し、ますます窮屈になることが想定される。体を動かすことによる児童の体の成長や、健康新持増進、友人達との交友関係の構築などを守る必要があると考えるが

どのような対策を進めるのか。
西高宮小学校については、民間企業の協力を得て、社宅用地運動場用地として賃貸借する方で相手方と概ね合意に至っています。現在、最終調整を行つております。だけ早期に運動場整備に着手したいと考えています。

子ども総合相談センターに児童心理治療施設の機能をらい

問 本市に設置されていない童心理治療施設の機能をども総合相談センターに持たせ、理的な困難などを抱えた子どもちが適切なケアを受け、社会的に応できる力を回復させることは、の実現や社会の中で自立する意でも非常に重要と考えるが、検討状はどうなつてしているのか。

答 児童心理治療施設は、第4福岡市子ども総合計画において設置目標を定め、平成27年度から施設の規模や設置場所等について検討を進めてきた。今回、「子ども相談センター内」に空きスペース生じることから、「」に設置する向で検討を進めていく。

スクールカウンセラーの将来的な資格要件と任用方針は無所属

問 制度開始当初から、本市の研修は県臨床心理士会に一任してきた。今後、公認心理師の新設にい、資格要件などの方針を改める場合には、学校現場に混乱をきたすことのないよう関係方面から丁に意見集約・情報交換を行い、議を進めてほしいが。

	<p>者会議の報告書を踏まえスクーランセラーザの資格要件について現在協議を行つてはいるが、市としては同省の古川が出ていない現段階では県臨床理士会との協議は行つていない</p>
<p>子どももや妊産婦などに 対する受動喫煙対策を</p>	<p>問 受動喫煙による被害は全般の人に起つて得る。子どもも妊産婦などの特に健康への影響を受けやすい人への対策は重要であり、本市でも「たばこ行動指針」にて喫煙防止をうたつていて、発だけで施策として特段の配慮がなされていない。被害防止策を講るべきだと思うが所見を。</p>